



沖小だより

【学校教育目標】

- ◇明るく じょうぶな子
- ◇よく考え 工夫する子
- ◇仲よく 助け合う子
- ◇ねばり強くやりぬく子

令和7年 3月24日
第 12 号
北斗市立沖川小学校
北斗市清川595番地
Tel (0138) 73-2381



沖川小学校ホームページ

<https://hokuto.ed.jp/okisyo/>

三本の矢

校長 佐藤 大樹

溶けきらない雪があちこちに散見されますが、路肩には春の息吹が見られています。季節が巡り、また春がやってきたのだと実感します。

本日をもって令和6年度沖川小学校の教育活動を修了いたしました。保護者・地域の皆様方、関係各位におかれましては、この1年も変わらず沖川小学校を支えていただきましたことに心より感謝申し上げます。

3月24日は修了式が行われ、子どもたち1人1人に後期のあゆみを手渡しました。あゆみの裏面にある各学年の修了証は、1年間がんばった証です。1年間の成長を喜び、大いに褒めてあげてください。

「三本の矢」の話は聞いたことがある方が多いと思います。安芸の国（現在の広島県）の領主である毛利元就が、3人の息子に宛てて書いた「三子教訓状」という書状で、協力し合うことの大切さを説いたという話です。元就は子どもたちを呼び集め、まず一本の矢を取り折って見せます。続いて矢を三本を束ねて折ろうとしますが、折る事ができません。（子どもたちに折らせようとしたという説もある。）



そして「一本の矢は簡単に折れるが、三本まとめると容易に折れない。一つの目標に向かい、皆が協調することで困難を乗り越える事が大事である。」ということを読みました。

まさに、今年の沖っ子たちにぴったりの言葉です。沖川小学校の教育活動を見守ってくださった方々から、行事などの参観のたびに「たった3人なのにすごいね。」という言葉は何回もいただきました。3人で工夫して、協力して、困難を乗り越えてきました。（子どもたちは、やる事が当然、やらなければならないのであまり困難と感じていない。先生方は痛切に感じているが・・・）

意味は違いますが「三人寄れば文殊の知恵」ということわざがあります。「一人では良い考えが浮かばなくても、三人集まって相談すれば素晴らしい考えが出てくる」という意味です。これも協調の効果を伝えている言葉です。子どもたちが話し合う姿から、このことわざを感じる場面も見られました。

沖っ子たちは、きっと次の1年もそんな力強い、頼もしい、たくましい姿を見せてくれるのでしょう。

4月から始まる新年度も、新1年生の入学予定ありません。相変わらず少ない人数ですが、教職員が一丸となって、子どもたち一人一人にしっかりと目を向け、子どもたちの資質・能力の育成のため教育活動を推進します。令和7年度もどうぞ沖川小学校をよろしくお願いいたします。



4月行事予定

1	火	学年始休業（～6日）
4	金	PTA定例会議R6④18:00～
7	月	着任式 始業式 月曜日課3時間授業（11時下校）
8	火	4時間授業（給食開始）（12：55下校） PTA街頭指導（～11日）
9	水	ALT
11	金	児童朝会（任命式） 身体測定・視力・聴力検査
12	土	資源回収日
14	月	ALT 児童会
16	水	ALT
17	木	学力検査（4・5年） 全国学力学習状況調査（6年）国算理
18	金	参観日・懇談会（5時間授業） PTA総会 自転車点検・交通安全教室
21	月	ALT 児童会
22	火	家庭訪問① 4時間授業（12：55下校） 市P連総会
23	水	全国学力学習状況調査（6年）児童質問紙 ALT
24	木	児童朝会4時間授業（12：55下校）
25	金	家庭訪問② 4時間授業（12：55下校）
28	月	ALT
29	火	昭和の日
30	水	ALT

※上記は3/24時点の予定です。

1/2±1成人を祝う会

例年は「6年生を送る会」を開催しているのですが、今年度は6年生の在籍がないので、自分たちの1年を振り返っての発表を行いました。3人の思い出や、成長に関わるクイズなどを家族と一緒に楽しみました。幼少の頃の思い出などは、「そんなことあったっけ？」や「あぁ～！あった、あった。」など、本人たちだけでなく、家族の反応も楽しかったです。
あらためて、我が子の成長を感じられる1日となりました。（ここから早いですよ～！：校長談）



離任する教職員

今年度、2名の教職員が沖川小学校から離任することになりました。

今まで本当にありがとうございました。

佐藤 大樹 校長先生
【退職】



校長としては2年間でしたが、平成17年4月から25年3月までの8年間、教諭として勤務させてもらいました。沖川小学校からたくさんの思い出をもらって教員生活にピリオドを打ちます。36年間の教員生活の中で最高に楽しい2年間を過ごさせてもらいました。最後の勤務校が沖川小学校で本当に良かった。在校生、卒業生、保護者の皆様、卒業生の保護者の皆様、地域の皆様、先生方、関係の皆様、お世話になりました。ありがとうございました。お元気で！

菅原 圭一 先生

【教頭昇任 八雲町立熊石小学校へ転出】



思い出せば、7年前。現中学校1年生と共にこの学校に赴任いたしました。前任校はみなさんとてもお元気で（笑）、沖っ子の落ち着きのよさにしばらく戸惑っていたのを懐かしく思います。当時約20人いた児童も今や3人。その過程を寂しく感じながらも、今日まで見守らせていただいたことを感謝いたします。春からは立場を変えて1からのスタートになりますが、ここで学んだことを活かし精一杯頑張ります。本当にありがとうございました。